

2013年7月31日

住友林業グループ「CSRレポート2013」公開のお知らせ ～ サステナブルな社会の実現に貢献する取り組みを紹介 ～

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区大手町）は、サステナブルな社会の実現に向けた当社グループの取り組みや活動をまとめた「CSRレポート2013」をホームページに公開しましたので、お知らせいたします。

住友林業グループは、「再生可能で人と地球にやさしい自然素材である『木』を活かし、『住生活』に関するあらゆるサービスを通じて、豊かな社会の実現に貢献します」という経営理念のもと、グローバルに事業を展開しています。「CSRレポート2013」では、「トップコミットメント」のほか、全体を「経営体制」「社会性報告」「環境報告」の3パートに分け、CSRに関する方針、森林保全や生物多様性保全、社会貢献など、事業を通じた社会課題への取り組みなど具体的な活動を網羅的に報告しています。また本レポートは、報告内容およびCSR活動の妥当性、客観性を確認するため、初めて第三者認証を取得いたしました。

さらに今回は、幅広いステークホルダーにより関心をもっていただくため、様々な社会課題に対する当社グループの特徴的な取り組みを7つのテーマで紹介する「CSR活動Highlights」をコンテンツとして新たに設け、WEBで公開する他、冊子としても発行します。（WEBは8月15日公開予定、冊子は8月26日発行予定）

■ 「CSRレポート2013」概要

- ・ 対象期間：2012年4月～2013年3月（一部2013年4月以降の活動と将来の見通しを含みます）
- ・ 対象組織：住友林業グループ
- ・ 公開方法：住友林業ホームページ（<http://sfc.jp/information/society/>）にて公開
- ・ 第三者認証機関：新日本サステナビリティ株式会社

■ 「CSRレポート2013」の掲載内容の紹介（一部抜粋）

【社会性報告】

- ・ 耐震・制震ダブル工法によるリフォーム提案など住宅ストックの価値向上の取り組み
- ・ サプライチェーンを通じた持続可能な原材料調達の推進
- ・ 人事部内の「ワーク&ライフグループ」を「働きかた支援室」に発展させ、多様な人材が活躍できる環境づくりを推進
- ・ 宮城県東松島市との「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」締結

【環境報告】

- ・ 植林による住宅事業でのカーボン・オフセットの取り組み
- ・ スマートハウスや木質バイオマス発電など、エネルギー関連の取り組み
- ・ 持続可能な森林経営の発展のための施策
- ・ 環境省の「二国間クレジット制度」実現可能性調査への継続採択

- ・ 生物多様性についてのグループ宣言や、緑化コンサルティングの取り組み

なお、報告書とは別に、下記に「CSR情報」を公開しています。<http://sfc.jp/information/society/>

- ・ [関連サイト「きこりんの森」](#)
- ・ [ネットライブラリー「住友林業と生物多様性」](#)
- ・ [社会貢献活動「富士山まなびの森」](#)
- ・ [環境ポータルサイト「森と地球ネット」](#)

以上

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 飯塚

TEL : 03-3214-2270